

スズキ純正用品

ジュニアシート

取扱説明書

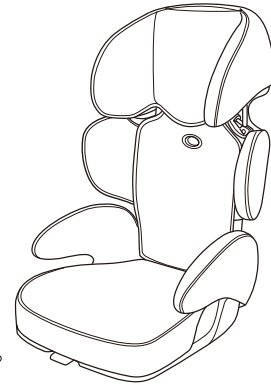


ご使用になる前に

ご使用前に必ずお読みいただき、取扱説明書に従い、正しくご使用ください。
また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

本製品は、非一体型特定車両改良型年少者拘束装置（特定車両ブースターシート）です。

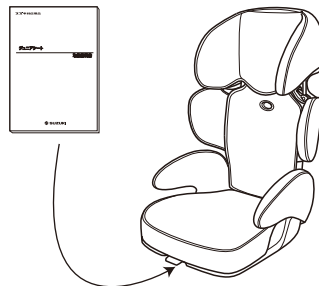
協定規則129号の第3改定版(UN R129/03)で規定されている年少者拘束フィクスチャ(CRF) B3サイズエンベロープに適合しており、車種別適合表に記載された自動車の座席に取り付けることができます。また、記載されている自動車以外でも取り付けることができますものがあります。詳しくは販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。



ご使用の際には自動車の取扱説明書も合わせてご確認ください。

取扱説明書は、ジュニアシートの座部下のポケットに入れて保管してください。

取扱説明書



当製品は安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売されておりますが、万が一リコール等を実施する場合に、速やかにお客様にご連絡し、修理等を行うため、ご登録をお願いいたします。つきましては、お手数をおかけして申し訳ございませんが、製品梱包箱に付いているお客様登録カードにお名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき、お買い上げいただいた販売店にお渡しいただくか、スズキ純正チャイルドシートお客様登録カード係まで郵送いただきたく、お願いいたします。

目次

確認しておきましょう	3
次のものがそろっていますか	3
各部のなまえ	4
必ずお読みください	5
マーク表示について	5
緊急時には	5
お子さまの条件	6
ご使用上の注意	11
取り付けできるシートベルト	9
取り付けできないシートベルト	10
お子さまを乗せるときは	11
座席に取り付ける前の準備 (操作)、収納時に折り畳む方法	15
背もたれの起こしかた	15
背もたれの倒しかた	16
ご使用方法	17
お車への取り付けかた	17
背もたれの調整のしかた	20
お子さまの座らせかた	21
お手入れのしかた	25
カバーの取り外しかた	25
カバーの取り付けかた	27
汚れた場合	29

確認しておきましょう

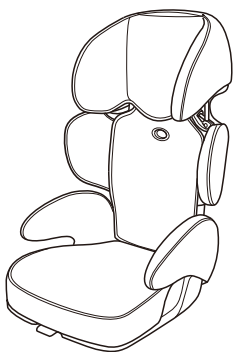
次のものがそろっていますか

ジュニアシートと合わせてご確認ください。

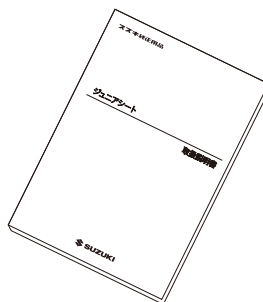
ご使用になる前に、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店までご連絡ください。お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシートの品番をお伝えください。（4ページ）

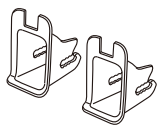
■ ジュニアシート本体



■ 取扱説明書

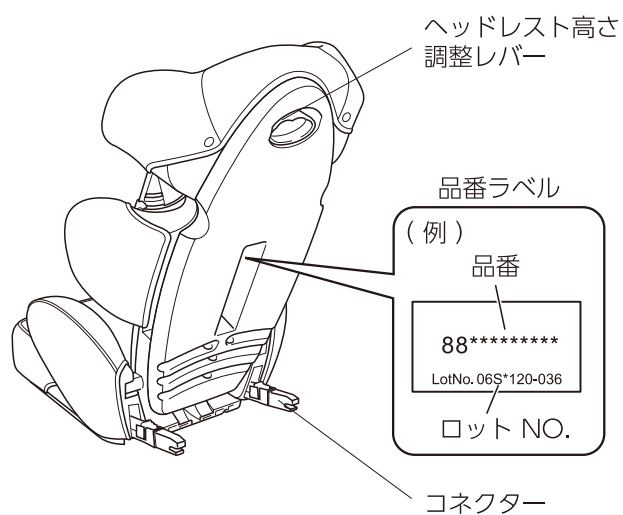
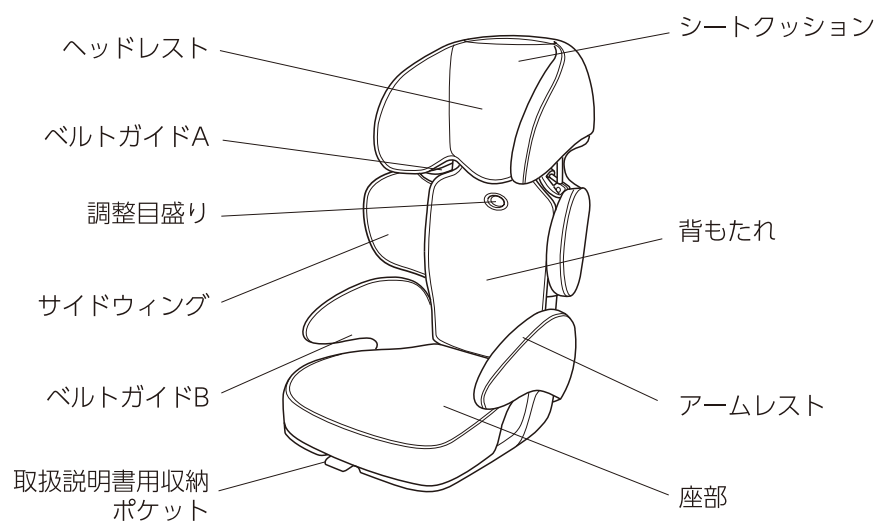


■ ガイドカップ (付属品)



各部のなまえ

ジュニアシート本体と本書を照らし合わせて各部のなまえを確認してください。



必ずお読みください

マーク表示について

本書では、次の記号を使用しています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** は、とくにしっかりお読みください。

警告	取扱いを誤ると、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取扱いを誤ると、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取扱いを誤ると、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	ジュニアシートを使ううえで知っておいていただきたい、または知っておくと便利な内容です。

イラストの中で「」の記号があるときは、図示されている行為の禁止を示しています。

緊急時には

衝突時などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

- ① お車のバックルのボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトを取り外す。
- ② お子さまを静かにジュニアシートから降ろす。



警告

事故等でジュニアシートが強い衝撃を受けた場合は、目に見えない破損があるおそれが強いので、新品に交換してください。

お子さまの条件

このジュニアシートは、ご使用になるお子さまの条件に合っていることを確認し、正しい取扱いを行ってください。

身長	100～150cm
参考体重	15～36kg
参考年齢	3～12歳



取り付けかた

お車の方向に対し前向きに使用します。
詳しくは17ページのご使用方法を参照ください。



アドバイス

参考体重、参考年齢の範囲はおおよその目安ですので、お子さまの身長に合わせてご使用ください。

必ずお読みください

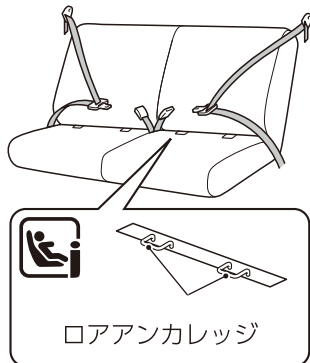
取り付けできる座席

特定車両用ブースターシートは、車種別適合表に記載された自動車の座席に取り付けることができます。

また、記載されている自動車以外でも7～10ページの条件により取り付けできるものがあります。詳しくは販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

進行方向に対し前向きで、3点式シートベルトが付いている座席

車の座席の背もたれと座部との間に装備されたロアアンカレッジに固定することができます。



アドバイス

ロアアンカレッジは通常クッションに隠れ見えない場合があります。また、名称や位置が異なる場合があります。お取り付けに際しましては、お取り付けになるお車の取扱説明書も合わせてご確認ください。

警告

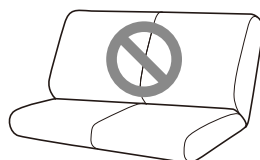
ジュニアシートは後部座席でのみ、出来る限り前席との距離を離してご使用ください。助手席でのご使用は、事故等によりお子さまが死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

取り付けできない座席

進行方向前方にエアバッグが装備された座席



シートベルトが付いていない座席



横向き・後ろ向きになっている座席



ジュニアシートを取り付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになる座席

⚠ 警告

お車の座席が上記のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。取り付けた場合、事故等によりお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

ℹ アドバイス

身長135cmを超えるお子さまがご使用できるよう背もたれの高さを調整したとき、ジュニアシートの高さや幅、背もたれの角度（奥行き）によっては、認可された車両であっても取り付けできない場合があります。

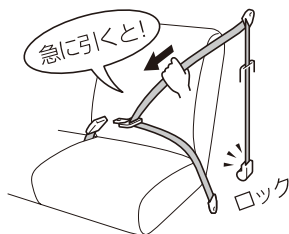
必ずお読みください

取り付けできるシートベルト

このジュニアシートは、協定規則第16号（UN R16）または同等の基準で許可された3点式巻き取り装置付きシートベルトを装備したお車でご使用することができます。

■ ELR (緊急式ロックベルト巻取り装置) 付きシートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く（急ブレーキなどで上体が前方に倒れたとき）とシートベルトがロックされて引き出せなくなるタイプ。



警告

チャイルドシート固定機能付きシートベルトの場合、チャイルドシート固定機能は使用しないでください。



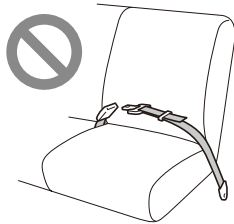
アドバイス

お車のシートベルトの種類・特徴・長さの調整のしかたなど、詳しくはお車の取扱説明書をお読みください。

取り付けできないシートベルト

■ 2点式シートベルト

肩ベルトがなく腰ベルトの2点で固定するタイプ。



■ ALR (自動ロック式ベルト巻取り装置) 付シートベルト

シートベルトを引き出している途中で手を止めると、自動的にロックされ、それ以上シートベルトが引き出せない(巻き戻しは可能)タイプ。

■ マニュアル式シートベルト

シートベルトの巻取り装置がなく、通常は座席側面などに固定されているタイプ。

■ パッシブシートベルト

座席に座りドアを閉め、エンジンキーをONにすると肩ベルトが自動で装着するタイプ。腰ベルトは手動。シートベルトをはずすときは、ドアを開けるかエンジンキーをOFFにする。

■ NLR (非ロック式ベルト巻取り装置) 付シートベルト

シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置からすべて引き出し、長さを調整するタイプ。

■ その他のシートベルト

P.9「取り付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト。



警告

お車のシートベルトが上記のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。
取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

ご使用上の注意

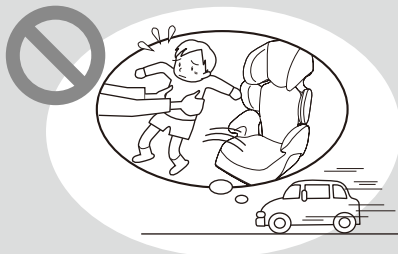
お子さまを乗せるときは

⚠ 警告

お子さまをジュニアシートに座らせたまま車から離れないでください。不慮の事故につながるおそれがあります。



走行中は、お子さまをジュニアシートから乗り降りさせないでください。



シートベルトは、緩みやねじれないようにお子さまの体に合わせて調整してください。



腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。腹部に腰ベルトがかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。



⚠ 警告

拘束性能に影響を与えるおそれがあるため、柔軟材料（専用カバー類）を取り外したり、専用品以外に取り換えて使用しないでください。



ジュニアシートを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。ジュニアシートが正常な働きをしない場合があります。



肩ベルトが首にかかっている場合、事故等の時に圧迫されるおそれがあるため、背もたれの高さを調整し、シートベルトが首にかからないようにしてください。



取扱説明書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。

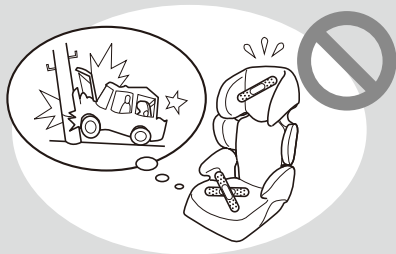


ご使用上の注意

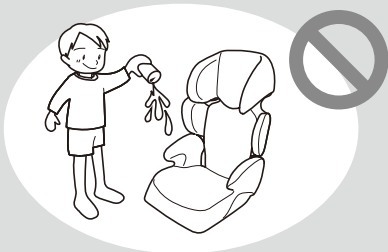
こんなことにも注意して

⚠ 警告

事故等でジュニアシートが強い衝撃を受けた場合は、目に見えない破損があるおそれがあるので、新品に交換してください。



ジュニアシートには、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



ジュニアシートを保管する時には、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所には放置しないでください。



▲ 注意

ジュニアシートが日光に当たりますと、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部品に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認のうえ、ご使用ください。



可動式の座席または車両のドアにジュニアシートの剛性部分（プラスチック部分等）が挟まれないようにしてジュニアシートを取り付けてください。



ジュニアシートにお子さまを乗せない時でも、ロアアンカレッジにジュニアシートを固定している／していないにかかわらず、安全のため車のシートベルトで必ずジュニアシートを固定してください。衝突やブレーキの際にジュニアシートが移動して、けが等をするおそれがあります。



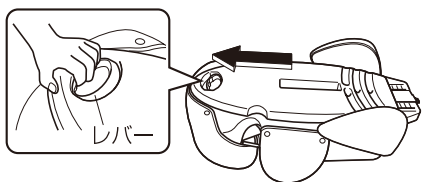
事故発生時に乗員へ傷害を与えるような突起物や重量物等をお車の中に放置しないでください。万一の時、お子さまや他の乗員に当たるおそれがあり、危険です。



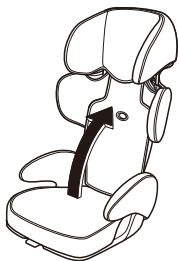
座席に取り付ける前の準備 (操作)、収納時に折り畳む方法

背もたれの起こしかた

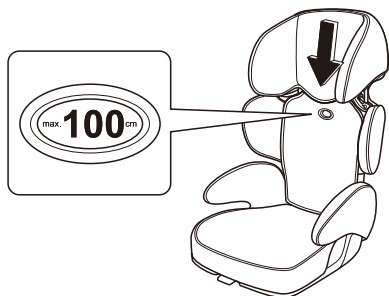
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。



- ② レバーを握ったまま、背もたれと座部が直角になるまで背もたれを起こします。

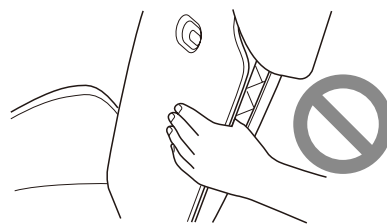


- ③ レバーを握り、調整目盛りのマークに数字が表示されるまで背もたれを下げます。



⚠ 注意

回転部分やスライド部分に指や物などを挟まないようにしてください。

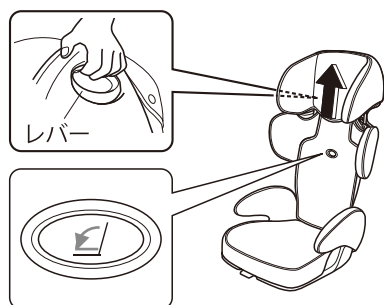


📌 アドバイス

作業はジュニアシートが安定する場所で行ってください。

背もたれの倒しかた

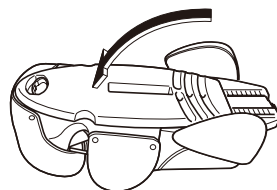
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、調整目盛りのマークが  になるまで背もたれを引き上げます。



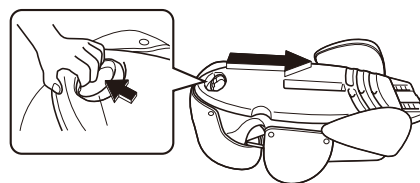
アドバイス

ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座部が動かないように押さえます。

- ② レバーを握ったまま、背もたれを倒します。



- ③ 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを下げます。



ご使用方法

お車への取り付けかた

お車の方向に対し前向きに使用します。

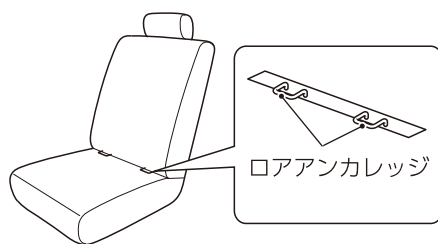


お車への取り付けは以下の手順に従って行ってください。

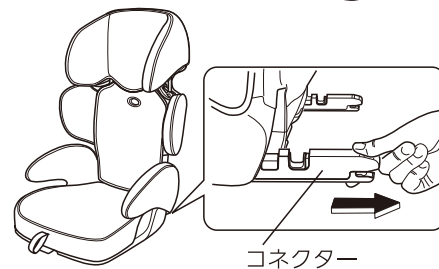
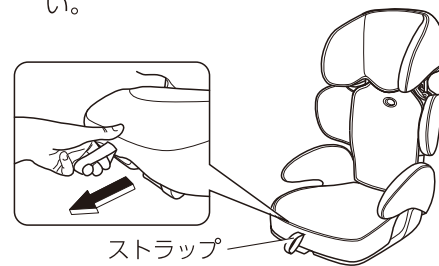
アドバイス

ロアアンカレッジがないお車への取り付けや、コネクターを未使用での取り付けの場合は、②、④、⑤の操作は必要ありません。

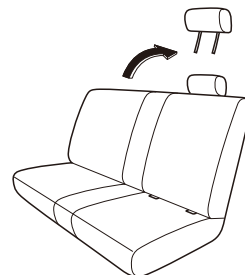
- ① お車にロアアンカレッジがある場合、ジュニアシートのコネクターで固定することができます。



- ② 先端のストラップを引っばった状態で背面のコネクターを引き出してください。



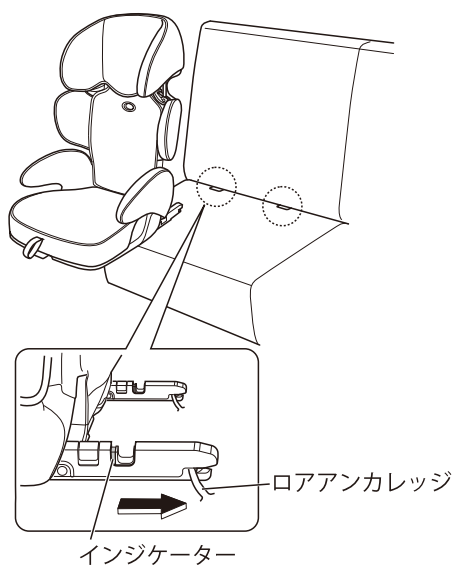
- ③ お車のヘッドレストが取り外し可能な場合は、取り外した状態でジュニアシートを取り付けてください。



アドバイス

取り外したヘッドレストは、お車のトランクルーム等に入れ、大切に保管してください。

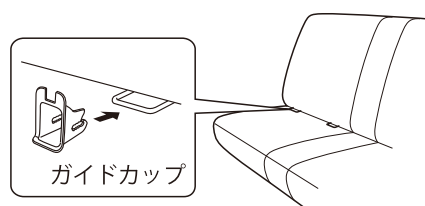
- ④ コネクタをロアアンカレッジにカチャッとロック音が出るまで差し込んでください。
両側ともインジケータが赤色から緑色になっていることを確認してください。



アドバイス

インジケータが見えにくい場合は、ジュニアシートを引っぱりロックしていることを確認してください。

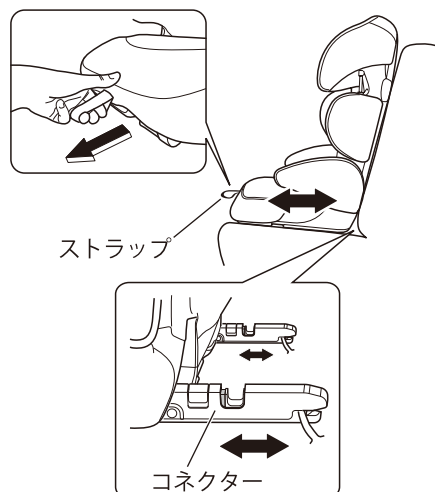
ロアアンカレッジが隠れ、コネクタが差し込みづらい場合は、付属のガイドカップを取り付けた後、コネクタを差し込んでください。



アドバイス

お車によっては、ガイドカップを使わなくても、ジュニアシートを取り付けることができます。

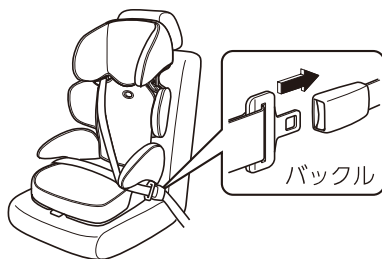
- ⑤ 先端のストラップを引っぱった状態で、ジュニアシートを前後させ、ジュニアシートと座席の背もたれが接するようにコネクタ長さを調整してください。



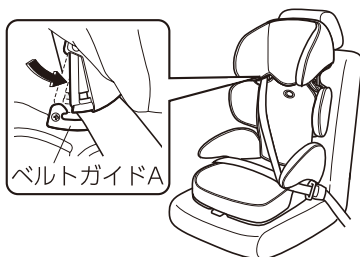
ご使用方法

お車への取り付けかた

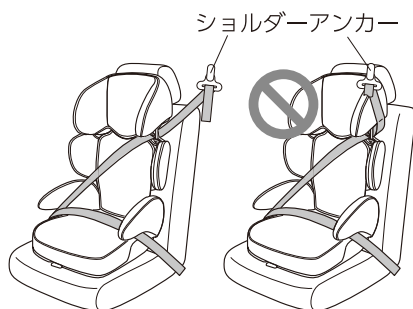
- ⑥ シートベルトをジュニアシートにかけ、シートベルトをバックルと確実にロックします。



- ⑦ 肩ベルトをヘッドレストとサイドウィングの間にあるベルトガイドAに通します。



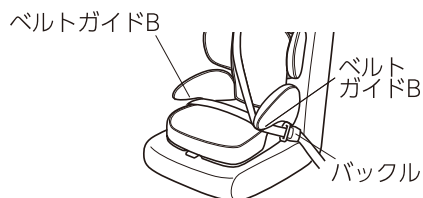
シートベルトのショルダーアンカーの位置を確認し、アンカーがジュニアシートのベルトガイドAより前にある場合は、座席を前方に移動してください。



⚠ 注意

ショルダーアンカーがベルトガイドAより前にあると、衝突や急ブレーキの際にお子さまを正しく拘束することができず、けが等をするおそれがあります。

- ⑧ 腰ベルトと肩ベルト（バックル側）をベルトガイドBに通します。

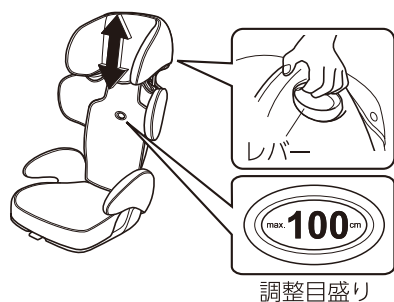


⚠ 注意

ジュニアシートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトをバックルと確実にロックしておいてください。ロックしていないと、衝突や急ブレーキの際に座席が移動して、他の乗員がけが等をするおそれがあります。

背もたれの調整のしかた

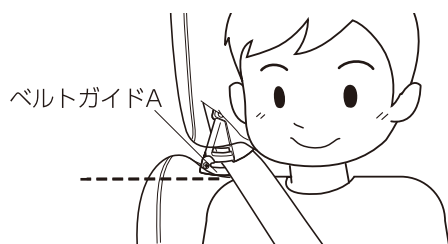
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを上下させます。
調整目盛りにおおよその身長が表示されます。



アドバイス

ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座部が動かないように押さえます。

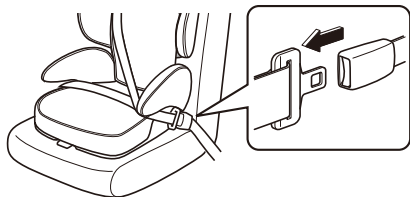
- ② ベルトガイドAの下側がお子さまの肩と同じ高さか、肩よりも高くなる位置に調整してください。



ご使用方法

お車への座らせかた

- ① シートベルトのロックを解除します。



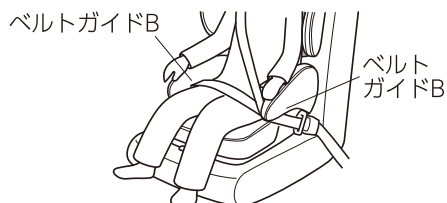
⚠ 注意

肩ベルトはベルトガイドAに通ったままであることを確認してください。

- ② お子さまをジュニアシートに深く座らせ、シートベルトをバックルと確実にロックします。



- ③ 腰ベルトと肩ベルト（バックル側）をベルトガイドBに通します。



- ④ お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認します。

- ・シートベルトは緩みやねじれなくお子さまの体に当たっていること。
- ・腰ベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
- ・肩ベルトがベルトガイドAを通り、お子さまの首にかからず、肩の上を通っていること。



⚠ 警告

シートベルトがお子さまに正しく装着されていないと、衝突時や急ブレーキの時等に、重大な傷害を受けるおそれがあります。

ℹ アドバイス

取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

ご使用方法

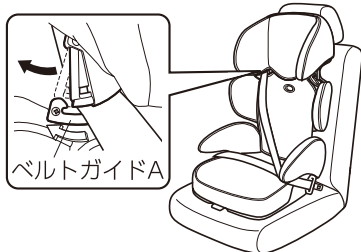
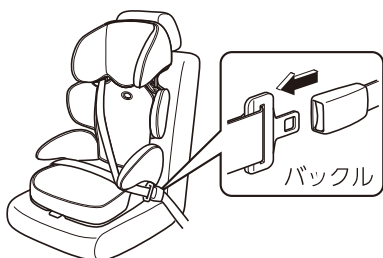
お車からの取り外しかた

お車からの取り外しは以下の手順に従って行ってください。

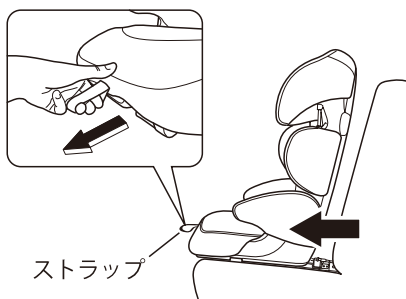
⚠️ アドバイス

□アアンカレッジがないお車への取り付けや、コネクターを未使用での取り付けの場合は、②、③、④、⑤の操作は必要ありません。

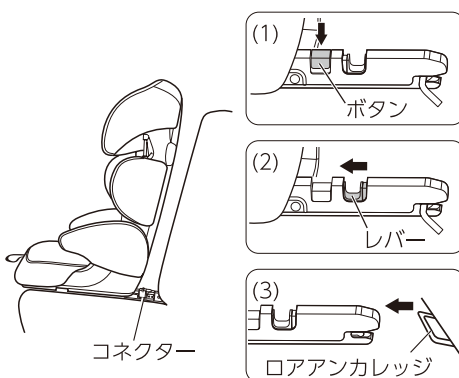
- ① バックルを解除し、シートベルトをベルトガイドAから外してください。



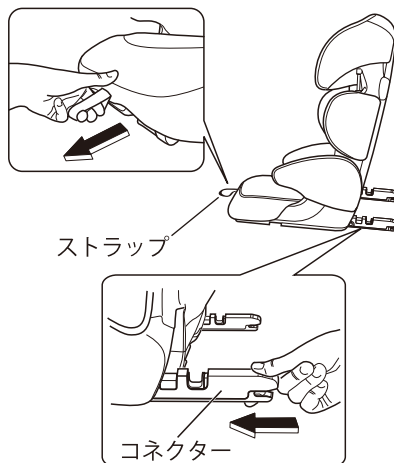
- ② 先端のストラップを引っ張った状態でジュニアシートを前方に引き出してください。



- ③ コネクターの(1)ボタンを押しながら、(2)レバーを引き、(3)□アアンカレッジから外してください。



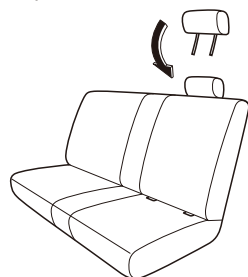
- ④ 先端のストラップを引っばった状態で、コネクターを押し込み、収納してください。



- ⑤ ガイドカップ使用した場合は、ロアアンカレッジからガイドカップを取り外してください。



- ⑥ お車のヘッドレストを取り外した場合は、座席にヘッドレストを取り付けてください。



ジュニアシートを取り外した際は、ヘッドレストを必ず取り付けてください。

お手入れのしかた

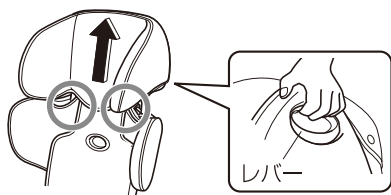
カバーの取り外しかた

アドバイス

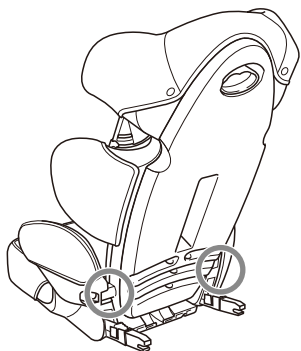
挿絵の中でジュニアシートの一部を省略している箇所がございますが、カバーはジュニアシートを分解することなく取り外すことができますので、背もたれ部と座部は分解しないでください。

<背もたれ中央部のカバー>

- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストが最大位置になるまで引き上げ、背もたれ上部両側にある2ヶ所の引っ掛けをはずします。

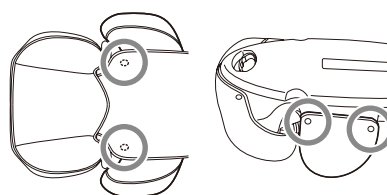


- ② 座部のひじ掛け内側にある背もたれとの連結部に結んでいる紐をほどきます。



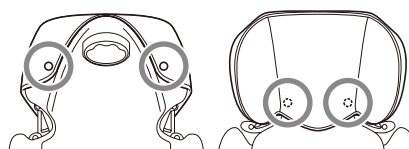
<サイドウィングのカバー>

- ③ ウィング内側にある1ヶ所のボタン（左右計2ヶ所）とウィング外側にある2ヶ所のボタン（左右計4ヶ所）をはずします。



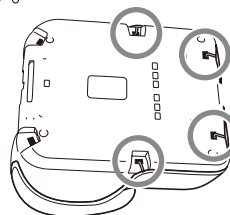
<ヘッドレストのカバー>

- ④ 裏側にある2ヶ所のボタンをはずし、表面のカバーをめくります。
- ⑤ 表面にある2ヶ所のフックをはずします。

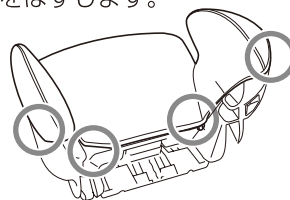


<座部のカバー>

- ⑥ 座部の裏側にある4ヶ所のフックをはずします。

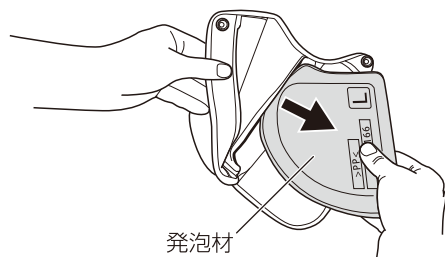


- ⑦ 座部の表面にある2ヶ所の引っ掛けをはずし、ひじ掛け外側にある2ヶ所のフックをはずします。



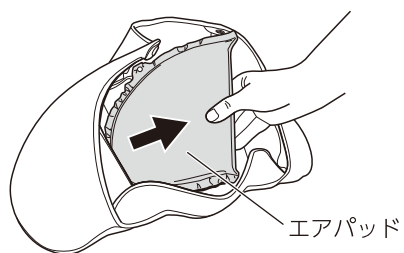
<発泡材>

- ⑧ ウィング部のクッションから発泡材を取りはずします。



<エアパッド>

- ⑨ 頭部のクッションからエアパッドを取りはずします。



お手入れのしかた

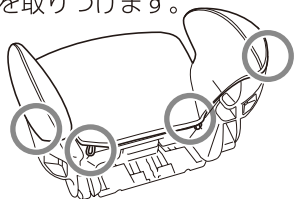
カバーの取り付けかた

⚠️ アドバイス

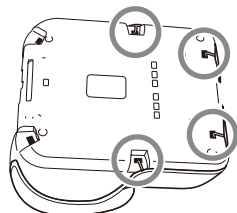
挿絵の中でジュニアシートの一部を省略している箇所がございますが、カバーはジュニアシートを分解することなく取り付けることができますので、背もたれ部と座部は分解しないでください。

<座部のカバー>

- ① 座部の表面にある2ヶ所のひっかけを取りつけ、ひじ掛け外側にある2ヶ所のフックを取りつけます。

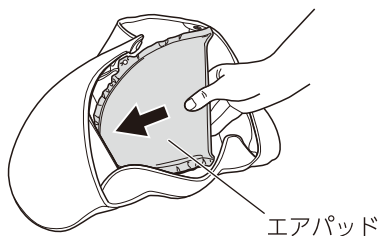


- ② 座部の裏面にある4ヶ所のフックを取りつけます。



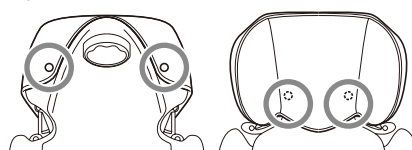
<エアパッド>

- ③ ヘッドレストカバー形状に合わせ、エアパッドを入れます。



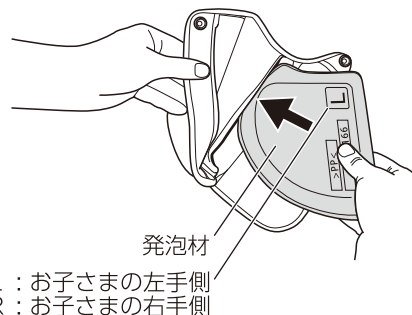
<ヘッドレストのカバー>

- ④ 表面にある2ヶ所のフックを取り付けます。
⑤ 裏側にある2ヶ所のボタンを取り付けます。



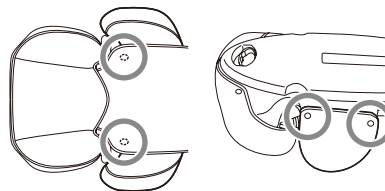
<発泡材>

- ⑥ サイドウィングカバーのウィング内側にある袋に発泡材を入れます。



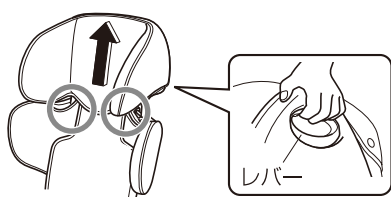
<サイドウィングのカバー>

- ⑦ ウィング内側にある1ヶ所のボタン（左右計2ヶ所）とウィング外側にある2ヶ所のボタン（左右計4ヶ所）を取りつけます。

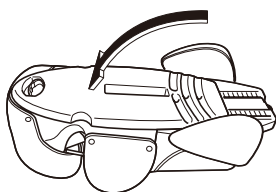


<背もたれ中央部のカバー>

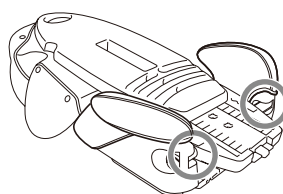
- ⑧ 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストが最大位置になるまで引き上げ、背もたれ上部両側にある2ヶ所の引っかけを取りつけます。



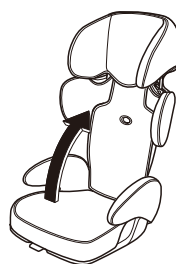
- ⑨ ヘッドレストを最大位置のまま、レバーを握りながら背もたれを倒します。



- ⑩ 座部のひじ掛け部にある背もたれとの連結部に紐を通し、結びます。



- ⑪ レバーを握ったまま、座部と垂直になるまで背もたれを起こします。



お手入れのしかた

汚れた場合

<カバー類>

中性洗剤を使用して、手で押し洗いします。

	液温は40℃を限界とし 手洗いしてください。
	漂白材は 使用しないでください。
	ダンプル乾燥は 行わないでください。
	日陰で 干してください。
	アイロン掛けは しないでください。
	ドライクリーニングは しないでください。



注意

洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

<本体>

柔らかい布で乾拭きまたは水拭きしてください。

<エアパッド>

乾いた布で乾拭きしてください。

<発泡材>

固く絞った布で水拭きしてください。

注 記

- ・カバー類以外に洗剤類を使用しないでください。変色のおそれがあります。
- ・水拭き後は完全に乾燥させてからご使用ください。

[illegible]

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売店、または下記お客様相談室まで。

スズキ株式会社 お客様相談室

☎ 0120-402-253

受付時間 / 9:00～12:00、13:00～17:00

※弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報の取り扱い
については、スズキ株式会社ホームページにて掲載して
いますのでご覧ください。(http://www.suzuki.co.jp)

発売元 **スズキ株式会社** 〒432-8611 静岡県浜松市南区高塚町300